

令和5年度 備中県民局 地域づくり推進賞（局長表彰） 受賞者一覧

団体名	取組概要及び受賞理由
<p>からまつ 唐松まちづくり協議会 （新見市）</p>	<p>○チューリップによるにぎわい創出 休耕田を活用して、平成28年から毎年4月に「チューリップまつり」を開催し、市内外から1,000人を超える来場者となるまでのイベントに発展した。フォトコンテストや球根の植え付け作業などへの地域住民の参加者も増え、地域全体での取組となっている。新見公立大学の学生もイベントに参加し、若い世代との交流も進んでいる。 このほかに、移動支援サービスや友愛訪問事業を実施し、地域住民の福祉の向上にも取り組んでいる。</p>
<p>くらしきしのうぎょうこうけいしゃ 倉敷市農業後継者 クラブ （倉敷市）</p>	<p>○地域を守る！倉敷市での鳥獣被害防止対策の推進 倉敷市では野生鳥獣による農林被害額が増加しており、地域の猟友会や農協と連携して捕獲対策や担い手の確保・育成に取り組んでいる。 猟友会との「おりシェア」の仕組みの構築により、令和4年度の捕獲頭数は前年比10倍となり、地域の鳥獣被害防止に貢献している。クラブ員の狩猟免許取得費用補助のほか、クラブの取組を各地域で紹介するなど、狩猟の担い手確保や被害防止技術の普及も図っている。</p>
<p>しらishi しま しいんかい 白石・島づくり委員会 （笠岡市）</p>	<p>○明るく住みよい島づくりに向けた取り組み 安全・安心・助け合いをキーワードに、地域特有の課題解決や地域の特性を生かした地域づくりに取り組んでいる。 笠岡諸島唯一の保育施設の開設により、保護者が安心して就労できる環境となり、島への定住促進につながった。また、グリーンスローモビリティを活用した移動支援、一人暮らしの高齢者への昼食の配食、イノシシの捕獲駆除などを実施し、明るく住みよい島づくりを進めている。</p>
<p>ぜんきょうに いみ ししゅつぴん 全共新見市出品 たいさくきょうぎかい 対策協議会 （新見市）</p>	<p>○全国和牛能力共進会への千屋牛の出品・PR活動と担い手育成 「第12回全国和牛能力共進会(全共)」での上位入賞を目指した出品・PR活動等を行った。特に高校及び農業大学の部に出品した新見高校に対しては、出品までの2年間、月1～2回の疾病・発育対策や調教の指導を行い、新見高校を全国24校中、第4位の好成績に導いた。 新見高校の生徒の活躍は、他の生徒の進路にも影響を与え、市内和牛農家への就職希望が増加するなど地域に根付く人材育成につながっている。</p>
<p>たかはししよくひんえいせいきょうかい 高梁食品衛生協会 （高梁市）</p>	<p>○「みて、きいて、やってみる！」体験型親子食品衛生教室 児童及びその保護者を対象に「正しい手洗い」を中心とした体験型親子食品衛生教室を実施することにより、食品衛生の普及啓発を図っている。 紙芝居での手洗いや食についての学習、手洗いチェッカーや童謡を用いた手洗い指導を通し、子どもたちが手洗いや食の大切さを理解することにつながっている。また、保護者に対して食中毒防止のための講習を開催するなど、地域の食の安全・安心に貢献している。</p>
<p>のうじくみあいほうじん 農事組合法人ならい （高梁市）</p>	<p>○条件不利な中山間地で法人化と6次産業化によって地域を活性化 水田面積が狭小な中山間地の棚田において、農地集積を進め、水稻栽培及び6次産業化、赤毛短角和牛の放牧に取り組み、荒廃農地の発生防止及び再生に取り組んでいる。 また、地域の退職者等から新たな水稻栽培のオペレーターを発掘するなど地域の就労の場にもなっている。 このように、多彩な人材と得意分野を活かした取組を進め、高梁市の6次化事業者と共に加工品セットの販売を実施するほか、地域全体を電気柵で囲う地域ぐるみの鳥獣害対策の中心となるなど、地域の維持発展に貢献している。</p>